

問 1

Many dreams, <at least the ones we remember>, are so strange and interesting that it feels like they must have some deep meaning or important messages.

後に that を予測
主語 〈主語の説明〉 とても ~ ので ~のように感じられる

ポイント

- S, 挿入, V~ / S の説明をコンマでくくって挿入している。
(FACTBOOK 349 「同格」の項目をよく読んでおくこと)
- the ones we remember □ / 関係代名詞の目的格(which)の省略 (FACTBOOK 263)
- one / 代名詞の one (FACTBOOK 407 を読み、it との違いも理解しておくこと)
- so ~ that SV / とても ~なので...
- it feels like SV / ~であるように感じられる
- must / ~に違いない (FACTBOOK 100~をよく読んでおくこと)

これらのポイントをおさえた上で、訳していきましょう。

訳: 「多くの夢、少なくとも私たちが覚えている夢は、とても不思議で興味深いので、何か深い意味や重要なメッセージを含んでいるに違いないように感じられる。」

The experts have very different opinions about this. 代名詞 this が指すものを把握すること

専門家たちはこのこと(夢は何か重要なメッセージがあるに違いないということ)について、様々に異なる意見を持っている。

* ここで、異なる意見とは何か? と思いながら読み進められるようにしよう。

夢には重要なメッセージがある vs 夢にはメッセージなどない と想像することができる。

Some believe that ~. Other dream specialists think ~. ~する人もいれば、~する人もいる。

be connected to ~ / ~と結びついている

Other dream specialists think that SV / that 節以降に S+V を期待

[what we see in our dreams] has very specific meaning for our lives.

Wh 節 (FACTBOOK 278) 私たちが夢で見ること/もの

挿入

Dreams, they feel, are like a window into our deepest desires and biggest fears, and interpreting our dreams (trying to find the hidden meaning) can help us figure out what's really going on in our brains and our lives.

少し長い文章ですので、しっかりと文の構成を把握しましょう。

ポイント

window into ~ / ~を知る手段

and が結んでいるものを把握すること

help A do / A が ~するのに役立つ、A が ~するのを手伝う

figure out / ~を理解する (文脈から推測することもできるはず)

what's really going on ~ / wh 節 go on / 起こる What is going on? 何が起きているの?

では、問になっている they ですが、ここでは、「具体的に何を指すか」と問われていることに注意しましょう。

この"they"は前文にでてくる dream specialist のことを表していますが、other は some と対比して使われています。つまり、「夢に重要なメッセージがない」と思っているのも dream specialists なので、解答として、dream specialists や other dream specialists だけでは不十分となります。「~と考えている夢の専門家」とするのが模範解答となります。

解答：「私たちが夢で見ることは私たちの生活に対して極めて具体的な意味を持っていると考えている夢の専門家たち」となります。

In this theory, a dream is a direct message from your mind, telling you about problems that need to be solved, fears that need to be put to rest, or goals that need to be followed.

A, B or C の形になっていることを発見しよう

ポイント

telling ~ / 分詞構文 (FACTBOOK215~をよく読み、必ず理解しておいてください)

or が結んでいるものの把握

put to rest / (不安などを) 解消する、静める (意味を推測しよう)

Many dream researchers have views (that are somewhere in between these two opinions) .

夢の研究者の多くはこれら2つの意見の間のどこかに位置する考えを持つ。

夢なんて関係ない ←————→ 夢は精神からのメッセージだ

このどこかに位置する

ここから予測

動名詞の意味上の主語 (FACTBOOK 192)

Dreams, they say, are (4) filled with meaning. Sometimes dreams are just your mind playing with thoughts

時々 (=いつもではない)

精神が 遊んでいる

and images from your life, or things you may have read or seen on TV.

問4は「彼らの言う夢はいつも意味に満たされているとは限らない」という意味になる。

not always / 「いつも～とは限らない」を覚えておくこと。次の文の Sometimes から解答することができる。

また、本文中の your mind playing with~の「動名詞の意味上の主語」は絶対に復習しておくこと。

But 以下には、話の力点が多くなる

不定詞の意味上の主語 (FACTBOOK168)

But other times, dreams are a special opportunity (for you to make sense of your life), especially things that you

特別な機会 あなたが ~を理解する

want to achieve), or (5)(you / that / cause / trouble / things) or stress.

A, B or C の形に気づこう

問5は or が何を結んでいるのかをまず考える。(等位接続 FACTBOOK 472)

or の前に your life, things that you want to achieve ときていることから、少なくとも名詞 (のまとまり) を結ん

でいることを理解しよう。それができれば、or 以降も名詞のまとまりを作ることがわかるはずだ。

選択肢の cause から、cause O1 O2 / O1 に O2 をもたらす に気付けば、cause you trouble も見えてくる。

()外の stress もヒントになる。stress は名詞なので、or で結ばれるものは名詞とわかるので、or の前には名

詞がくるだろうと考えることができる。(等位接続詞を調べてみよう)

あとは、名詞の things を関係代名詞の that で後ろに説明を加えてやれば完成する。実は、things that ~の形は、

その前の名詞のまとまりと同じ形をしている。

解答 : (things that cause you trouble) or stress.

訳 : 夢は、生活の中の思考やイメージや、読んだりテレビで見たりしたかもしれないことを使って精神が遊んで

いるにすぎないという場合もある。だが、別のときには、夢は人が自分の生活を、特に自分が実現したいことや

自分の心配やストレスの原因となっていることを理解するための特別の機会となる。

ポイント

〇〇. But ~と続く場合、but 以下に話の力点が置かれる。(筆者の意見などを把握しやすくなる)

Some ~. Other... 対比をあらわすディスコースマーカー / ~ということもあれば、...ということもある

for 人 to do 不定詞の意味上の主語 (FACTBOOK168)

or が何を結んでいるのかを把握する (A, B or C) * 名詞を結んでいることに注意して(5)を考える。

補足説明(言い換え)

In spite of these differences, many dream experts agree that recurring dreams, (dreams that you keep having over and over), probably have some sort of special meaning.

これらの違いにもかかわらず → 多くの夢の専門家は同意している 繰り返し発生する夢 (何度も何度も見続ける夢)

なんらかの種類の 特別な意味

ポイント

in spite of ~ / ~にもかかわらず 譲歩のディスコースマーカ (but 同様、後ろに話の力点がかかる)
that 節の後ろには S + V と続く S(recurring dreams), (挿入 / 同格), V(probably have) ~

問 6

Even if you consider most of your dreams to be strange stories (that don't relate to your normal life), it could be

~の可能性はある

that a dream (that keeps reappearing) is trying to tell you something.

夢 (繰り返し現れている) は 伝えようとしている あなたに 何かを

まず、Even if SV~ (従属節 FACTBOOK 472), と it could be that SV~ (主節) . の 2 つにわけて考える。

Even if S + V / たとえ ~ だとしても

consider O (to be) C / O を C だと考える (目的語説明型 SVOC(to be がない)パターンもあるので注意)

relate to A / A と関係がある

It could be that SV / SV である可能性がある

* まず、助動詞のイメージをおさらいすること。そこから教科書 p22 の解説を読み、一種の表現として覚えてしましましょう。

訳：自分の見る夢のほとんどは自分の普段の生活とは関係のない不思議な物語だとあなたが思うとしても、繰り返し現れる夢はあなたに何かを伝えようとしている可能性がある。

You might want to try [remembering that details of a recurring dream] and [making sense of what it might be telling you.]

試しに~を覚えて...

試しに~を理解して

You might want to do / ~してみたら? 控えめな提案をする表現

try ~ing / 試しに~してみる

and が結んでいるものを理解する (and 直後の~ing の形に注意してみよう)

訳：試しに繰り返し見る夢の詳細を覚えておいて、それがあなたに何を伝えようとしているかを理解してみたらどうでしょう?